

## 令和5年度 東京都 沖ノ鳥島・南鳥島シンポジウムを開催します

日本最南端・最東端の国境離島である小笠原諸島の沖ノ鳥島・南鳥島について、より多くの方に理解を深めていただけるよう、シンポジウムを開催しますので、お知らせします。

## 記

1 日時 令和6年3月2日（土曜日）午後1時から午後3時45分まで  
※12時半開場

2 会場 東京都立産業貿易センター 浜松町館  
(住所：東京都港区海岸1-7-1 4階)  
※交通アクセスは、浜松町館のHPをご覧ください。

<https://www.sanbo.metro.tokyo.lg.jp/hamamatsucho/access/>



## 3 実施内容（予定）

プログラム	概要
基調講演	「深海生物研究と海洋保護区」 国立研究開発法人海洋研究開発機構 地球環境部門 海洋生物環境影響研究センター センター長 藤倉 克則
令和5年度 沖ノ鳥島・南 鳥島に関する 研究調査の紹 介	① 「沖ノ鳥島周辺海域の海底地形及び生物相把握のための研究調査」 いであ株式会社 常務執行役員 木川 栄一 ② 「沖ノ鳥島・南鳥島周辺海域における好適漁場推定モデルを活用した 漁場管理情報の創出」 国立研究開発法人海洋研究開発機構 付加価値情報創生部門 地球情報科学技術センター データ統融合解析研究グループ グループリーダー 五十嵐 弘道 ③ 「沖ノ鳥島・南鳥島の地生態工学的維持のための研究調査」 東京大学 大学院理学系研究科地球惑星科学専攻 教授 茅根 創
パネルディス カッション	「広大な海洋を紐解く ～沖ノ鳥島・南鳥島に関する研究調査から～」 モデレーター：国立研究開発法人海洋研究開発機構 藤倉 克則 パネリスト：いであ株式会社 常務執行役員 木川 栄一 国立研究開発法人海洋研究開発機構 五十嵐 弘道 東京大学 大学院理学系研究科地球惑星科学専攻 教授 茅根 創
その他	沖ノ鳥島・南鳥島の写真、パネルの展示 ほか

本件は「『未来の東京』戦略」を推進する事業です。  
戦略17 多摩・島しょ振興戦略  
「多摩・島しょの魅力創出」

<問合せ先>  
総務局行政部振興企画課  
小笠原・国境離島担当  
電話：03-5388-2978（直通）

- 4 参加費 無料
- 5 定員 250人（事前申込制）  
※申込多数の場合は抽選となります。
- 6 申込方法 インターネットからの申込みフォーム・FAX のいずれかにてお申し込みください。FAX の場合は、以下の「東京都 沖ノ鳥島・南鳥島シンポジウム特設サイト」から参加申込書を印刷してください。
- 7 申込先 インターネット：東京都 沖ノ鳥島・南鳥島シンポジウム特設サイト  
<https://e.try-sky.com/okiminami/>  
FAX：03-3824-7250
- 8 締切り 令和6年2月17日（土曜日）
- 9 問合せ先 (株)トライ 令和5年度 東京都 沖ノ鳥島・南鳥島シンポジウム事務局  
（午前9時から午後5時まで。土曜日、日曜日及び祝日を除く。）  
電話番号：03-3824-7239  
メールアドレス：okiminami (at) e.try-sky.com  
※(at)を@に置き換えて、メールをお送りください。



## 10 その他

### (1) アーカイブ映像の配信

シンポジウムの開催後、基調講演やパネルディスカッションの様子を記録したアーカイブ映像を配信します。

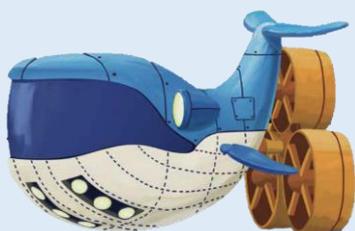
期 間	令和6年3月15日（金曜日）午後3時から同月22日（金曜日）午後5時まで
視聴方法	「東京都 沖ノ鳥島・南鳥島シンポジウム特設サイト」からどなたでも無料で御覧いただけます（事前申込不要・通信料は各自御負担となります。）。

### (2) 展示会の開催

シンポジウムのイベントとして、都庁内で展示会を開催します。

期 間	令和6年2月5日（月曜日）から同月9日（金曜日）まで 午前9時から午後5時まで ※ただし、5日（月曜日）は午後1時から開場、9日（金曜日）は午後3時まで
会 場	東京都庁 第二本庁舎 1階南側 臨時窓口 エスカレーター前
展示内容	・令和5年12月に葛西臨海水族園で上映を行ったプロジェクトマッピングを5分の1スケールに小型化したミニチュアプロジェクトマッピングの上映 ・オリジナルキャラクターホエールくんの模型 ・パネル展示 など
その他	入場無料

## 展示品の一部をご紹介



プロジェクションマッピング映像  
のオリジナルキャラクター  
ホエールくん



ミニチュアプロジェクションマッピングの映像イメージ



### ホエールくんとは？

潜水艇型キャラクター。沖ノ鳥島・南鳥島周辺の海をサンゴでいっぱいにするという目的で世界中の海を調査・探検している。両島の近海で確認されているクジラがモデル